



東京で考える“災害と人権”

# 熊本震災と障害者を 受け入れた避難所

熊本学園大学・激動の45日

入場  
無料

2019  
4/16(火) ▶ 6/29(土)

[休館日] 日曜日(祝日は開館) [時間] 9:30~17:30

東京都人権プラザ1階企画展示室

[主催] 東京都人権プラザ(指定管理者:公益財団法人東京都人権啓発センター)

[協力] 学校法人 熊本学園

入場  
無料

2019

4/16(火) ▶ 6/29(土)

[休館日]日曜日(祝日は開館) [時間]9:30~17:30

東日本大震災から8年が経過しました。それ以降も日本各地で大規模な災害が頻発し、被害の激甚化も指摘されています。被災した人々は様々な人権問題にさらされます。なかでも、障害者、高齢者、子供、外国人、病気療養中の人など、平常時に社会的に弱い立場にある人々にとっては、災害発生時から避難生活そして生活再建にいたるプロセスにおいて、災害による被害の度合いはもとより、人権問題もより増幅されやすいといえます。そこで、今回の企画展では、平成28(2016)年4月14日・16日に最大震度7を記録した熊本地震において、大学校舎を避難所として一般に開放し、高齢者や障害者も含めて受け入れたインクルーシブな避難所を運営した熊本学園大学の取組に学びたいと思います。"同じ災害は2つとない"と言われる。過去の優れた事例に学びつつ、東京でも起こりうる大規模災害時に直面することになる災害時の人権問題について皆様とともに考えてみたいと思います。

講演会 無料

## 人権を保障するインクルーシブな避難所とは

出演

花田昌宣(熊本学園大学社会福祉学部教授)

東 俊裕(弁護士、熊本学園大学社会福祉学部教授)

井上ゆかり(熊本学園大学水俣学研究センター研究員) 他(予定)

2019/5/11(土) 13:30 ~ 16:30

東京都人権プラザ セミナールーム [定員]80名 申し込み不要(先着順)

■情報保障(手話通訳。その他の保障については要問合せ)

■託児保育(無料。要事前申込。締め切り5月8日)

## アクセス

都営三田線 芝公園駅

A1出口から徒歩3分(エレベーターはA3出口)

都営浅草線・都営大江戸線 大門駅

A3出口から徒歩7分(エレベーターはA1出口)

JR線・東京モノレール 浜松町駅

金杉橋口から徒歩8分(エレベーターの利用は改札で駅係員にお尋ねください)

## お問い合わせ

東京都人権プラザ

〒105-0014 東京都港区芝2-5-6 芝256スクエアビル1・2F

TEL/03-6722-0123 FAX/03-6722-0084

e-mail/tenji@tokyo-jinken.or.jp URL/http://www.tokyo-hrp.jp/

